

きれいな水 豊かな農業

～ 下流域だより ～ Vol.18



～Topics～

- ・平成 22 年度工事のお知らせ
- ・一日農政局 in 鳴門市を開催
- ・小学生が現場学習会に参加
など



国営事業 平成22年度工事地区のお知らせ

国営総合農地防災事業「吉野川下流域地区」は、吉野川下流部左岸に広がる鳴門市他2市5町の農地、約5,200haに柿原取水口、第十取水口から「吉野川のきれいな水」を配水することを目的に幹線水路の工事を行っています。

昨年度までに幹線水路の約8割が完成し、いよいよ間近にせまってきた幹線水路の運用に向けて国営事務所では関係機関等との調整を進めるとともに水管理体制の構築に取り組んでいます。

ここでは、現在工事を行っている、または平成22年度に工事を行う予定の地区をお知らせします。工事地区では、営農や通行にご不便をおかけしますが安全には十分配慮し工事を行いますので引き続きご協力よろしくお願いします。



- : 平成22年度に工事を行う区間
- : これまでに完成した区間
- : 今後工事を行う区間



※図中①～③の番号は、その工事地区の写真番号です。

平成22年度工事予定

幹線水路	市町	地区
北部幹線水路	阿波市	吉野町 柿原地区
	板野町	古城・大寺地区、川端地区
	鳴門市	大麻町 板東・萩原地区、松村地区
南部幹線水路	藍住町	富吉地区、乙瀬地区
第十幹線水路	徳島市	川内町 榎瀬地区
東部幹線水路	北島町	太郎八須地区

※図表に示した地区以外にも一部工事を実施する地区があります。工事地区の表記は実際の工事名とは異なります。

一日農政局 in 鳴門市 を開催!



中国四国農政局*では、「親切・丁寧で身近な相談しやすい農政局」を目指し、生産者や消費者の声を直接聞く取組みとして管内各地で昨年度より「一日農政局」を開催しています。

8月30日(月)、徳島県では昨年10月の徳島市に続き2回目となる「一日農政局 in 鳴門市」を国営事務所(四国東部農地防災事務所)主催にて鳴門市役所で開催しました。

徳島県、泉理彦鳴門市市長、鳴門市内の各JA組合長、ブランド農産物の生産者等に出席いただき、「農業用水の安定化・高度化を活かしたとくしまブランドの展開」をテーマに勝山達郎中国四国農政局長、神谷耕雄国営事務所長ほか農政局担当職員と農業および農政全般の現状や課題について意見交換を行いました。当日いただいた様々な意見や要望は農政局において重要検討課題として改善、解決に向けて取り組むことにしています。

当国営事務所では、農業における「水」の話題のなかで、「今夏のような気象条件では、特に安定的な水供給の重要性を実感した。暫定取水地区の実績もあり、一日も早い国営幹線水路施設からの配水開始を期待している。」との意見をいただいたことを踏まえ、吉野川下流域農地防災事業の推進において農政局と十分連携し、皆さんの期待に一日も早く応えられるよう、より一層頑張っていきたいと考えております。

*中国四国農政局とは・・・
生産や消費の現場により近い国の機関として、全国7ヶ所に設けられた農林水産省の地方出先機関の一つで岡山市にあります。農業振興の他、消費者、食品産業まで地域の実情にあった施策を実施しています。

藍住町 農地の水利用状況調査にご協力をお願いします。



国営事務所では工事の推進と併行して、国営幹線水路施設の円滑な運用開始に向けた様々な検討を実施していますがその一環として管内農地の水利用状況についての調査を順次実施してきています。

本年度の水利用状況調査は「藍住町」の農地を対象に実施しています。調査員が10月から現地調査させていただいておりますのでご協力よろしくお願いします。
【国営事務所窓口：調査設計課】



～ 板野東小学校4年生の皆さんが現場学習会に参加 ～

6月28日(月)、板野町の板野東小学校4年生74名の皆さんが“水”に関する学習の一環として国営幹線水路工事「川端工区」で現場学習会を行いました。

当日は非常に暑い日でしたが、慣れない現場用ヘルメットや軍手を着用した児童の皆さんは、地下に完成した水路および工事で発生する水処理用沈砂池の見学、水処理に関する実験、現場で活躍する重機への試乗などを元気に行いました。

児童の皆さんからは、「水路の中はクーラーがついているみたいに涼しかったけど暗くてとても怖かった」、「工事の水はきれいにして川に戻していることがわかった」、「ショベルカーやいろんな機械に乗れて楽しかった」などの感想がありました。

また、現場学習会の記念として水路の壁面に“水”についての思いや“将来の夢”などを自由に書いてもらい、最後に児童の代表から「貴重な体験ができて良かった。これからも水を大切にしていきたいです。」とお礼の言葉をいただき、無事現場学習会を終えました。

国営事務所の職員から

- ★ 吉野川下流域地区の農業
- ★ 農業用水の役割
- ★ 国営事業の目的
- ★ 工事現場の仕事

について説明させていただきました。工事地区は少なくなってきましたが、これからもこのような機会を大切にしていきます！



編集後記

今夏の記録的な猛暑は全国で農作物に大きな打撃を与えました。一昨年に起きた少雨による記録的な乾燥や近年見られる台風発生状況の変化など、今後異常気象が頻発する可能性が取りざたされています。

こうした気象環境の下、国営幹線水路からの安定した水供給がその対策の一つとして機能するよう国営事務所では一日も早い“幹線水路の完成”と“通水範囲の拡大”に向けて、事業実施のための予算状況が厳しい中ではありますが努めていきたいと考えています。

(平成22年10月15日)

○ 本紙に関するお問い合わせ先：


中国四国農政局四国東部農地防災事務所：板野郡板野町川端字庄境 2-1

電話 088-(672)-5252

吉野川下流域土地改良区

：鳴門市大麻町萩原字アコメン 3-1

電話 088-(683)-5811

(愛称： 水土里ネット吉野川下流域)